



平成21年10月中旬の開館を目指し工事が進む稲城市立i(あい)プラザ(平成21年1月15日現在)

平成20年  
第4回定例会

## 平成十九年度決算を認定 歳出総額四百八十二億円

### 平成二十年 第四回定例会の概要

市議会は、平成二十年第四回定例会を十二月一日から十九日までの十九日間にわたって開催しました。

この定例会では、九月議会で継続審査となっていた平成十九年度一般・特別・病院事業会計決算八件をはじめ、稲城市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、稲城市市税条例の一部を改正する条例、稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例、稲城市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例、稲城市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例、稲城市立病院使用条例の一部を改正する条例、平成二十年東京都稲城市一般会計補正予算、人権擁護委員の候補者の推薦、稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など二十四件の議案と議員から提出された一件の議案を審議し、十七件を原案のとおり可決し、決算八件を認定いたしました。

市民から提出された陳情二件は、採択一件、趣旨採択一件という結果でした。

また、四日から四日間にわたり十九人の議員が市政について八十二項目の一般質問を行いました。

### 議 会 日 誌

11月	12月
5日 福祉文教委員会	1日 第四回定例会
7日 建設環境委員会	3日 議会運営委員会
10日 総務委員会	3日 議会運営委員会
11日 建設環境委員会	3日 議会運営委員会
17日 議会運営委員会	3日 議会運営委員会
視察 (北海道札幌市)	3日 議会運営委員会
18日 議会運営委員会	3日 議会運営委員会
視察 (北海道登別市)	3日 議会運営委員会
19日 代表者会議	3日 議会運営委員会
21日 議会運営委員会	3日 議会運営委員会
27日 福祉文教委員会	3日 議会運営委員会
11月	12月
4日 本会議	15日 建設環境委員会
5日 本会議	19日 議会運営委員会
一般質問	本会議
8日 本会議	議案、陳情委員
一般質問	会報告、討論、
9日 本会議	採決
一般質問	議員提出議案説
10日 補正予算特別委	明、質疑、採決
員会	
11日 総務委員会	
代表者会議	
12日 福祉文教委員会	

紙面の紹介

- 定例会の議案内容・・・2P
- 常任・特別委員会の審査状況・・・3P
- 一般質問(19人)・・・4P～5P
- 議案議決結果(会派別、議員別)、  
陳情の結果、  
先進都市視察調査報告・・・6P

平成二十年第四回定例会

平成十九年度各会計決算を認定 歳出総額四百八十二億円

市議会は、平成十九年度一般・特別・病院事業会計の決算八件を、十二月三日の本会議で認定しました。本決算議案は前回の第三回定例会で九月二十二日に設置された決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査として十月八日から十日までの三日間にわたり、詳細に審査してあります。決算額は、八会計総額で歳入が四百八十九億七千三百三十三万四千四百四十四円、歳出が四百八十二億四千九百九十九万四千六百九十六円となっております。

一般会計歳入 対前年度比 五・五％の増

歳入のうち一般財源は〇・二％の増となりました。主な内容は、市税が十・四％の増、配当交付金が四・二％の増、地方交付金が十六・四％の増、地方消費税交付金が一・五％の増、地方譲与税が七二・〇％の増、地方特別交付金が七十九・八％の増、地方交付税が五十七・七％の増などによるものです。

一方、特定財源は十六・八％の増となりました。主な内容は、分担金及び負担金が増、環境整備費負担金の増など六十三・一％の増、国庫支出金が児童手当負担金の増などで七・七％の増、都支出金が総合交付金の増などで十二・〇％の増、諸収入が、多摩川衛生組合構成市精算金の増などで八十二・一％の増、地方債が第六中学校校舎買取事業債の減などで三十一・九％の減などによるものです。

歳入総額では対前年度比

一般会計歳出 対前年度比 六・一％の増

義務的経費は三・九％の増となり、歳出総額に占める割合は前年度を一ポイント下回り四十七・七％となりました。人件費は退職手当組合負担金の増などにより一〇％の増、扶助費は児童手当などの増により五・八％の増、公債費は臨時財政対策債の増などにより六・七％の増となりました。投資的経費は、十二・九％の増となり、構成比も前年度より〇・六ポイント上回り八・八％となりました。普通建設事業は、補助事業費が八・四％の増、単独事業費が十二・九％の増、その他が二十二・〇％の増となり、災害復旧事業は皆増となりました。

決算特別委員会委員

その他経費は、七・三％の増となり、構成比も前年より〇・四ポイント上回り四十三・八％となりました。物件費は住民情報システム開発委託などの増により五・七％の増、補助費等は多摩川衛生組合塵芥処理負担金の減などにより〇・八％の減、積立金は公共施設建設基金の増などにより百二十一・〇％の増、繰入金は区画整理事業特別会計繰出金の増などにより七・三％の増となりました。歳出総額では、対前年度比六・一％の増となりました。

- 委員長 原島 茂
副委員長 梶浦 美佐子
委員 岡田 まなぶ、伊藤 正実、富永 順次郎、北原 けんいち、藤原 愛子、伊藤 ちか子、井川 まちこ、中山 けんじ

条例一部改正

市議会は、条例の一部改正について、十二月十九日の本会議で審議し原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

都内民間事業所の実態調査結果を踏まえ、平成二十年東京都人事委員会勧告において、職員の勤務時間は一日当たり七時間四十五分、一週間当たり三十八時間四十五分とすることが適当であるとの意見が出されました。このことから、勤務時間を一日当たり八時間から七時間四十五分に、一週間当たり四十時間から三十八時間四十五分に見直します。この条例は平成二十一年四月一日から施行します。

四月一日から施行します。勤務時間条例及び給与条例の一部を改正

国家公務員では、民間準拠の観点から平成十八年七月に休憩時間を廃止していることから、勤務時間四時間につき十五分の休憩時間を廃止します。この条例は平成二十一年四月一日から施行します。

市議会は、条例の一部改正について、十二月十九日の本会議で審議し原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

四月一日から施行します。市税条例の一部を改正

稲城市の都市計画税の税率は、市税条例第四十四条で〇・三％と規定していますが、昭和六十三年度以降は、条例付則第二十五条により特例として〇・二七％と規定し、現在に至って

この条例は平成二十一年四月一日から施行し、付則において所要の経過措置を定めるものとす。

国民健康保険条例の一部を改正

出産育児一時金の支給額三十八万円を三万円引き上げ、四十一万円とします。これは、通常の妊娠及び分娩にも関わらず、脳性麻痺となった児に補償金三千万円を支払う損害保険に、分娩機関が全国的に加入することで運用される産科医療補償制度が平成二十一年一月に創設され、その掛金三万円が出産費用に転嫁されることにより見直します。

この条例は平成二十一年一月一日に施行し、その他所要の経過措置を規定しました。

菅協議会委員定数から、被用者保険等保険者を代表する委員二人を除きます。これは、平成二十年四月より退職者医療制度の対象年齢が変更され、該当被保険者数が五分の一以下に減少し、被用者保険等保険者を代表する委員を加える基準を下回ったことにより見直します。

地区計画区域内における建築物制限条例の一部を改正

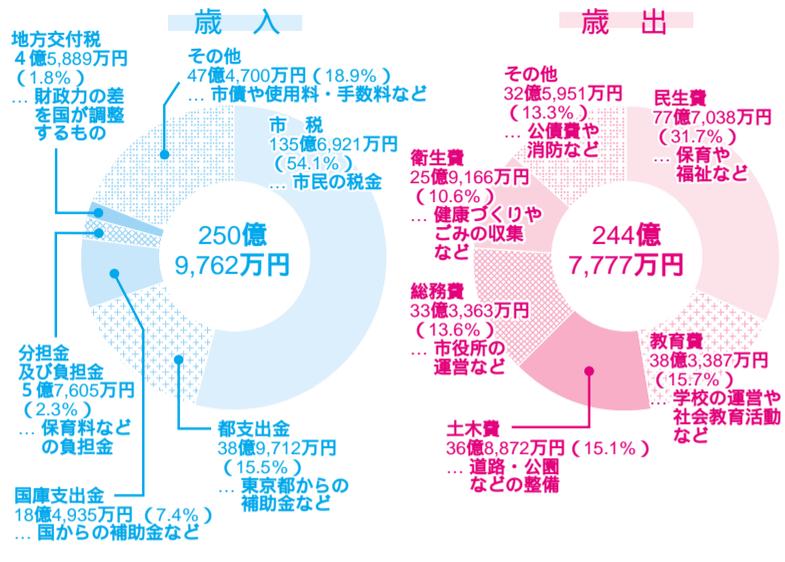
ニュータウンの玄関口にふさわしい良好な住環境を有するまちづくりを行うため、多摩都市計画向陽台中央地区地区計画が都市計画決定告示されたことに伴い、当該都市計画に係る事項について、新たに地区整備計画区域とするため条例の規定に加えるものです。

この条例は平成二十年十二月二十五日に施行されました。

給与条例の一部を改正

東京都職員の給与が民間従業員の給与を三百七十二円、率にして〇・〇九％上回るという報告及びこれに基づく勧告が東京都人事委員会から出されたため、国民較差相当分を解消する措置として、平成二十一年三月の一般職の期末手当の支給額を〇・二月分から〇・一〇四月分を減じ、〇・一八六月分とします。この条例は平成二十年十二月二十五日に施行されました。

一般会計決算の内訳



各会計別決算額表 (単位：円)

Table with 3 columns: Accounting Name, Income, and Expenditure. Rows include General Account, National Health Insurance, Land Reclamation, Sewerage, Elderly Care, Nursing Insurance, Hospital, and Entrusted Sewerage.

一般会計補正予算可決

市議会は、平成二十一年度東京都稲城市一般会計補正予算(第三号)を十二月十九日の本会議で審議し、原案のとおり可決しました。今回の補正は、歳入歳出とも三億四千八百五十万円を増額し、歳入歳出予算総額を二百六十九億二千五百三十一万八千円とするものです。

補正の主なものは、歳入では、四月の道路特定財源暫定税率失効に伴い地方道路譲与税及び自動車取得税交付金の減収見込みを減額し、その減収補てんとし、地方税等減収補てん臨時交付金を計上、地方特別交付

一般会計補正予算可決

金及び普通交付税の確定に伴う増額、財源調整による公共施設建設基金繰入金の増額、指定寄附による寄附金の増額などを行うものです。歳出では、消防費指定寄附金などを来年度以降の事業財源とするための財政調整基金積立金の増額、八月の集中豪雨による災害復旧関係経費として、道路維持補修経費などの増額、区画整理事業の進展に伴う土地区画整理事業特別会計繰出金の増額、財団法人日本消防協会助成交付金を導入した常備消防用の備品購入費の計上、南山スポーツ広場の返還に伴う工事請負費な

どの計上、小中学校費指定寄附金に伴う教育振興用の備品購入費の計上、稲城市第一小学校校舎増築工事の凍結に伴う関係経費の減額などを行うものです。さらに、市の緊急経済対策として小中学校の修繕料、緊急工事費などを増額するとともに、小口事業資金融資あっせん制度及び生活資金融資あっせん制度を拡充する時限措置を講ずるため増額を行うものです。また、稲城市第一小学校校舎増築工事の凍結に伴い、地方自治法第二百四十四条の規定により定められた稲城市第一小学校校舎増築実施設計委託の債務負担行為について廃止を行うものです。



市議会本会議をインターネットで生中継します

次回は、平成二十一年第一回定例会で平成二十一年二月二十七日(金)からご覧いただける予定です。ホームページアドレス http://www.inagi-city.stream.jfif.co.jp/



# めざし一般質問

本定例会の十二月四日から四日間わたり、十九人の議員が市政について八十二項目の一般質問を行いました。その要旨は次のとおりです。紙面の都合上、一人一項目のみ掲載しています。

**障害のある子供が安心して暮らせる施策の充実**  
梶浦議員

**問** 就学前の相談支援機関のネットワークづくりは、

**答** 障害福祉課や南多摩保健所が主催する連絡会や事業などに参加し、連携を図っている。また、困難な課題に対して、関係機関で個別支援会議を開催し、解決に向け協議している。

**問** 特別支援に関わる各校での教育補助員の増員は、

**答** 早稲田大学との連携委託により、巡回指導を実施している。また、平成十三年から実施の配置基準に基づき、介助員を配置している。

**問** 午後の時間を活用した通級指導の考えは、

**答** ことばの教室は、指導形態として可能であると考えられる。また、小集団の指導が多くなるコミュニケーションの教室では、教育効

果を踏まえ設置校とともに考えていく。  
(その他、若葉台のまちづくりと諸課題)

**ゲリラ豪雨対策を大久保議員**

**問** 用水路のはらん回避への整備や対策への取り組みや課題は、

**答** 水路しゅんせつ、取水用せき板撤去、多摩川からの取水抑制をしている。

平成二十二年に市役所内に多摩川取水口閉扉遠隔操作装置が設置され、夜間の集中豪雨時の水量調整も素早的確にできる。今後

**問** 矢野口根方地区では、

んらんする場所がある。旧コカ・コーラ跡地のマンシ

ン西側の排水路の流量をふやす整備をすべきでは、

**答** 昨年度の本郷用水路の整備で、あふれることも

**不況対策の拡充を荒井議員**

**問** 市内消費拡大に向けた施策の充実は、

**答** 小口資金等融資あっせん制度・生活資金融資あっせん制度の見直しや、市内共通商品券事業により消費拡大を期待する。

**問** 零細事業者に対応した公共事業の拡充は、

なくなくなった。今後必要に応じた整備を進める。

**問** 水道課周辺の山崎通りの排水管渠増設で清水川への水量が増加し、第三小学校体育館南側付近では今

まで以上のはらんの心配があるが、状況や対策は、

**答** 排水整備は側溝の整備改善で、排水量はふえない。取水用せき板が原因であ

るが、状況や対策は、

**緊急経済対策として、**

小中学校の修繕料、緊急工

事後などの予算を増額した

今後、市内企業の受注拡大、

前倒し発注、支払い日数の短縮などを検討する。

**経済危機から市民の暮らしを守る考えは岡田議員**

**問** 景気対策というのであれば、

家計応援への抜本的な政策転換こそ、国民の

暮らしを守るために必要と

考えるが基本認識は、

**問** 中小・零細企業や民生生活などの地域経済への

影響は大であると考え、小

口事業資金や生活資金の融

資あっせん制度の拡充、小

中学校修繕費などの増額な

どの緊急経済対策を行う。

**問** 収入減・負担増・物

価高、経済危機による、市民への影響と生活実態の現状の把握と認識は、

**問** 期日前投票者が増加して

おり、場所や日数拡大など、

今後の方向性は、

**問** 期日前投票で問題点は

なかったか。

**答** 入場整理券未到達の

問い合わせや、宣誓書記入

への苦情がある。入場整理

券は告示・公示後に交付し

なければならず、期日前投票開始時にすべての選挙人

側溝のしゅんせつのようす



**問** 「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」は、

地域の実情に応じて、全体計画及び個別計画を策

定していく必要がある。

**問** マニュアルは、いつを目途に、

だが、どのようにつくっていくのか。

**答** 平成二十一年早々に

担当者による実務検討会を

設置し、関係者・関係機関

の協力をいただきながら、

全体計画の策定に着手し、

平成二十一年度中の完成を

目標とする。個別支援計画

も策定する。

**問** システムの具体化と

実施は、

**問** 計画策定後、防災担

当課を中心に関係課・関係

機関と協議をし、個々の具

体的な支援策について検討

していく。

(その他、地域の底力再生

事業、テーブル・フォー

ツーへの参加)

**問** 地産地消を推進する

考えは、

**答** 早くから学校給食に

地元産の野菜を導入し、生

産者と連携を取りながら、

品目や数量を増やしている。

平成二十年度は、十品目の

利用・活用を行っている。

今後、量や価格などについ

て協議し、推進していく。

**問** 大空町との姉妹都市

交流は、

**答** 稲城市からは、「梨

を送り、大空町からは、「じ

やがいも」を頂いている。

今後は、学校給食に利用・

活用出来る食材の選定や調

理方法の提供など情報交換

し、更に交流を深めていく。

**問** 父親の手を借りる食

育実践の考えは、

**答** 食育講演会への参加

や田植え、餅つきなどでの

協力や「親父の会」の協力

を得て、各学校工夫しなが

ら取り組んでいる。

(その他、iバスの今後の

運行拡充、稲城市として取

り組んでほしいテーブル

・フォー・ツー)

**問** 高齢者が安心して

療養・介護ができる環境の整備は

中村議員

**問** 医師のチーム医療で

在宅医療を支える仕組み

を

策



平成20年第4回定例会での審議結果（平成20年12月1日～12月19日）

Table with columns for 議員名, 議案等の名称, 議決結果, and various political parties (公明党, チェンジ21, 新政会, etc.). Rows include items like '稲城市職員の勤務時間...' and '平成20年度東京都稲城市一般会計補正予算'.

稲城市議会議員 法定上限数30人 条例定数22人 現員22人

☑=可決 ☒=否決 ☒=認定 ○=賛成 ✕=反対 議=議長 欠=欠席

意見書

市議会は第四回定例会の十二月十九日の本会議で、議員から提出された意見書を審議し、原案のとおり可決いたしました。

市議会の議会運営委員会が、市政に反映することを目的に、担任事務調査事項について先進都市の調査を行っています。



趣旨採択 保育所の最低基準を維持し、保育所の直接契約方式を導入しないよう、国に対し意見書採択を求める陳情

陳情の結果

採択 東京電子自治体共同運営サービスにおける入札参加資格申請の代理申請システムの構築に関する陳情

妊婦が安心して出産できる周産期医療体制の充実を求める意見書



議会運営委員会

視察日 平成二十年十一月十七日、十八日 視察地及び調査事項 北海道札幌市 北海道登別市 議会運営の効率化について 調査概要 札幌市 政務調査費の手引きについて 札幌市では、二〇〇一年分の政務調査費の流用をめぐり最高裁で約千五百万円の返還が確定するなど政務調査費に対する市民の目が大変厳しくなっており、二〇〇六年から五百万円以上の支出については、領収書の公開を開始してあります。